

| 留学費用 | | | |
|-------------|----------------|-----------|---|
| 留学費用項目 | 現地通貨 (\$ドル) | 日本円 | 備考 |
| 授業料 | 4780 | 716649 円 | |
| 宿舍費 | 4500 | 700000 円 | 食費込み |
| 食費 | | 円 | |
| 図書費 | 0 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 128.35 | 円 | |
| 現地交通費 | 0 | 0 円 | (<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | 3000 | 450000 円 | |
| 被服費 | | 円 | |
| 医療費 | 0 | 0 円 | |
| 保険費 | | 30000 円 | 形態: |
| 渡航旅費 | | 300000 円 | |
| ビザ申請費 | 500 | 72500 円 | |
| 雑費 | 500 | 円 | お土産など |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 14000 | 2269149 円 | |

| 渡航関連 | |
|--|--|
| 渡航経路 | |
| 往路 出発地:羽田 目的地:LAX 経由地: | |
| 復路 出発地:LAX 目的地:羽田 経由地: | |
| 渡航費用 | |
| ① 往復チケットを購入した場合 航空会社:United Airline 料金:約 35 万 | |
| ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計: | |
| 航空券購入方法 | |
| <input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) | |
| <input type="checkbox"/> その他() | |

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:Olympic Hall) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 3 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学のサイトから

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

かなり綺麗。空調もあって過ごしやすい。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

ネットで調べた。英語で調べることをお勧めする。特に犯罪には巻き込まれていない。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパス内は基本的に WIFI が二種類あって、携帯電話やインターネットの使用に困ることはなかった。
現地 SIM は日本で購入した。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

VISA カードを作り、日本にいる親から毎月送金してもらった。
たまに、日本のカードを使えないときがあるので現地に銀行口座を開設するのもよいと思う。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

特記事項なし。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に親に支払ってもらった。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

| | | |
|---|-------------------------------|--|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 17 単位 | | <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2)履修登録の時期・方法及び履修制限 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった: | | |
| 3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。 | | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): |
| Conversation and Fluency | | 会話と流暢さ |
| 科目設置学部・研究科 | ESL | |
| 履修期間 | sessionA6 6/26-8/4 | |
| 単位数 | 4 | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に210分が2回 | |
| 担当教授 | Gevers, J | |
| 授業内容 | 自然な会話の進め方 | |
| 試験・課題など | スキットの発表 | |
| 感想を自由記入 | 正直、楽な授業だった。この授業を通して交友関係が広がった。 | |

| | | |
|-------------------------------|--|-----------------|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): |
| American Culture through Film | | 映画から学ぶアメリカ文化 |
| 科目設置学部・研究科 | ESL | |
| 履修期間 | sessionA6 6/26-8/4 | |
| 単位数 | 4 | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に 210 分が 2 回 | |
| 担当教授 | Fleshman, A.L. Kelley, J.C. | |
| 授業内容 | 映画を見て、その内容に関して文化的側面に焦点を当てながらディスカッションを行う。 | |
| 試験・課題など | スキットの発表 | |
| 感想を自由記入 | アメリカの文化と自国の文化を比べることができ、また映画の聖地であるロサンゼルスを代表する映画を見ることが出来るため純粋におもしろい。 | |

| | | | |
|---|---|-----------------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| Learning American English and Culture from Movies | | 映画から学ぶアメリカンイングリッシュと文化 | |
| 科目設置学部・研究科 | Communication | | |
| 履修期間 | Session C6 | | |
| 単位数 | 4 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に125分が2回 | | |
| 担当教授 | Merschel, S. | | |
| 授業内容 | 映画を見て、その内容についてディスカッションを行う。 | | |
| 試験・課題など | アメリカの文化に焦点を当てて、プレゼンを行う。 | | |
| 感想を自由記入 | 中国人がものすごく多かったが、プレゼンの発表を行う中で、文化的価値観がアメリカと日本では明らかな違いがたくさんあることがわかった。 | | |

| | | | |
|-------------------------|---------------------------------------|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| Principles of Economics | | 経済学 | |
| 科目設置学部・研究科 | Economics | | |
| 履修期間 | Session C6 | | |
| 単位数 | 5 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル、講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に125分が2回 | | |
| 担当教授 | Osei Twumasi, O.I. | | |
| 授業内容 | 経済学について学ぶ。 | | |
| 試験・課題など | 毎週の小テストとレポート、ファイナルのオンライン試験 | | |
| 感想を自由記入 | マーケットに焦点を当てた少し経営学的要素を含んだ経済学だった。結構初歩的。 | | |

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

広告業界、または政府シンクタンク

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

詳しくは進級

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

| | | |
|----------|---------|-------------------|
| 留学開始年の前年 | 1月～3月 | IELTS の勉強 |
| | 4月～7月 | 出願準備 |
| | 8月～9月 | 出願 |
| | 10月～12月 | IELTS の勉強 |
| 留学開始年 | 1月～3月 | ビザ申請、予防接種 |
| | 4月～7月 | 滞在先の確保、留学費用支払い、出発 |
| | 8月～9月 | 現地滞在、帰国 |
| | 10月～12月 | 帰国関連書類作成 |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | |

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

周りのレベルが高かったり、自分の英語力が不安であっても、やる気さえあれば意外と大したことないな、と思えると思うので、興味があるならあきらめずに行ってほしいと思います。